

JOTA-JOTI よくある質問



Q. JOTA-JOTI って、なに？

JOTA-JOTI とは、Jamboree on the air（ジャンボリー・オン・ジ・エア）と Jamboree on the internet（ジャンボリー・オン・ジ・インターネット）の頭文字を並べたものです。JOTA はジョタと、JOTI はジョティと呼んでいます。JOTA はアマチュア無線を、JOTI はインターネットを使用し、日本中、世界中のスカウト仲間と交流する世界スカウト機構が開催する世界的行事です。

Q. どんなことをするのですか？

アマチュア無線やインターネットを使用して、日本中、世界中の仲間と交流を行い、スカウト活動やお互いの身近な話題（天気、ローカル時間、学校生活、クラブ活動、遊び、マンガ、ゲームなどなど）を紹介し合って理解を深めます。最近では、ビデオ通話を使用して交流することが多くなりました。また、インターネット上に用意された JOTA-JOTI 公式サイトにある動画配信、チャット、スカウトゲームなどに参加して世界のスカウト活動を理解することもできます。

WOSM 公式サイト：<https://www.jotajoti.info/>

Q. おもしろいのでしょうか？

おもしろいと思います。普段の活動とは違うことが経験できます。英語で外国のスカウトと交流し、新しい発見をすることができます。色々な国内外のスカウト活動を見て、自分たちが所属しているスカウト活動をより理解することができると思います。

Q. だれが主催していますか？

我々の所属している世界スカウト機構（World Organization of Scout Movement 略称：WOSM）が主催しています。各国において、スカウトや指導者のための情報発信や、イベントを開催しています。世界中の仲間が参加しています。

Q. いつ開催していますか？

毎年、10月の第3金曜日から日曜日まで各国の時間で72時間、全世界で開催します。イスラム圏が休日となる金曜日も2015年から追加されました。各国の時間で開催するため、世界中ではおおよそ96時間にわたり開催されることになります。

Q. いつから行われていますか？

1957年にイギリスで行われた第9回世界ジャンボリー（スカウティング 50周年記念ジュビリージャンボリー）で初めてアマチュア無線のプログラムが提供されました。翌年の1958年から JOTA が始まりました。JOTI は 1996年に試験的に開催され、翌 1997年、世界スカウト委員会により、世界スカウト機構の公式国際行事として、毎年 JOTA と同時開催することが決定されました。

Q. 参加資格はありますか？

参加資格はありません。個人でも、グループでも、スカウト（ビーバーからローバー）、指導者他関係者で、自分たちが所属している活動をより広く知りたい人であれば、誰でも年代に合わせた多様な方法で参加することができます。

ただし、アマチュア無線の操作を伴う場合は、アマチュア無線の免許証等が必要です。日本では、2020年から免許を持たずとも交信のできる体験局の運用が開始しました。

Q. インターネット環境は、どの様なものが必要ですか？

インターネットに接続する時間が長くなります。また、ビデオ通話やビデオを見る場合は接続制限がないインターネット回線を使用するのが理想です。スマートフォン回線やインターネット回線が定量契約の場合、使用量を確認しながら使用しましょう。

Q. 初めて参加する場合は何をしたら良いですか？

まずは、日本連盟 Web サイトで公開している JOTA-JOTI に関する情報について、検索してみましょう。また、身近に相談できる方がいれば、相談してみましょう。

ビデオ通話で交流するには、使用するサービスの事前登録が必要です。従来だと Skype、最近では Zoom というサービスが良く使われます。

相談窓口や事前のオンライン相談会も予定しています。（2020年9月末～10月上旬頃）

Q. 経験者の場合は何をしたら良いですか？

前回に体験したことをさらにスムーズに実施したり、新しいことに1つでもトライしてみたりと、新たな発見をしてください。英語でのやり取りに不都合が無ければ、WOSM 公式サイトにてユーザ登録を行い、海外スカウト・指導者とのやり取りに挑戦してみましょう。

Q. ビーバースカウトが参加するには具体的には何をしたら良いですか？

ビーバーは、長時間の交流が難しいため、短時間で出来る内容と出来るだけ待ち時間がないようにすることが重要です。ビデオ通話で、ビーバーの相手をしてくれる方を事前に見つけておき、時間を決めて交流をすることをお勧めいたします。また、興味がわく Web サイトを見つけておくことも必要です。年代として、保護者の協力も重要です。

Q. カブ／ボーイスカウトが参加するには具体的には何をしたら良いですか？

組や班でテーマを決めて、JOTA-JOTI の準備をすることで有意義に参加することができます。カブは、海外や無線技能に関して進級に関連することに事前に挑戦すること、世界全体の取り組みであることを事前に伝えることから、プログラムの参加意欲を高められます。ボーイは、国内外で交信する場合は積極的なやり取りを行うために、挨拶からはじまる交信内容を自分たちで決めていくこと、外国語会話バッジや無線に関する技能章の取得につながる話をするなどが必要です。交信内容、テーマの一例を記載します。

<テーマの例>

- ・国内のスカウト仲間を見つける（住んでる地域、得意なスカウトスキル、好きなこと）
- ・海外の言葉で話をしてみる（あいさつ、共通の言葉を教え合う、ちかいとおきて）
- ・世界中の〇〇を聞いてみる（天気、今の時間・時差、有名な食べ物、首都、動植物）
- ・スカウトに関する質問をする（敬礼、ちかいとおきて、スカウトマーク）

Q. ベンチャー／ローバースカウトが参加するには具体的には何をしたら良いですか？

ベンチャー、ローバースカウトであれば、下の年代のスカウトと共に参加する際に年長者として会話をリードしたり、海外との交信であれば翻訳に協力したりと、他のスカウトのサポートをすることで全体として楽しい活動にすることができます。また、グループや個人として、テーマを決めてプロジェクトとして取り組むこともできます。その場合、興味関心のある国を設定して、指導者の支援を受けながら交信先を設定し、このプログラムをきっかけとしてその後の継続的な交流につなげることもできるでしょう。

Q.自宅から参加する場合に必要なものは何か？

準備する物 インターネット接続できるパソコン、タブレット、スマートフォン、好奇心